

□要請番号 (JL32425B11)

募集終了



国名	職種コード 職種	年齢制限	活動形態	区分	派遣期間	派遣隊次
パラグアイ	G120 バドミントン		個別	交替 4代目	2年	・2026/2・2026/3・ 2027/1

【配属機関概要】

1) 受入省庁名 (日本語)

国家スポーツ庁

2) 配属機関名 (日本語)

パラグアイバドミントン連盟

3) 任地 (アスンシオン市) JICA事務所の所在地 (アスンシオン市)

任地からJICA事務所までの交通手段、所要時間 (徒歩で約0.0時間)

4) 配属機関の規模・事業内容

パラグアイバドミントン連盟は2012年に設立され、国内の9クラブが所属しており、強化選手の国際大会での成績向上や指導技術の強化、競技人口の増加を目指した活動を行っている。2024年4月まで活動した海外協力隊は、アスンシオンにおける選手への技術指導に加えて、地方都市への巡回やバトミントン普及の活動を行い、2022年10月に開催された南米競技会にコーチとして参加した。連盟のこれまでの努力により、パラグアイ国内のバドミントン競技者数は確実に増加しており、競技人口は400名以上である。その内、首都圏の競技者数は約100名であり、アスンシオン市内には3つのクラブが開設されている。年間予算は約3万米ドル。

【要請概要】

1) 要請理由・背景

国民的な人気を誇るサッカーに競技人口が集中するパラグアイにおいて、バドミントンの知名度はいまだ低く、競技を知らない人も多い。また、過去3代にわたる隊員派遣により、選手や指導者の技術レベルは格段に向上し、継続的に国際大会で実績を上げることが期待されている。海外協力隊には、様々な技術レベルの競技者への直接指導、指導方法の改善に加えて、選手の精神面でのサポートや規律意識向上への支援求められており、継続した協力の必要性から本要請へと至った。主な活動場所は首都にある国家スポーツ庁施設内の練習場であるが、各クラブに所属する指導者と連携しながら、地方への出張指導、各種大会運営への協力も期待されている。

2) 予定されている活動内容 (以下を踏まえ、隊員の経験をもとに関係者と協議して計画を立て、柔軟に内容を変更しながら活動を進めます)

現地指導者と協力しながら、以下の活動を行う。

- 指導方法の改善やクラブ運営をサポートする父母等とのコミュニケーションを通して、選手の育成を支援する。
- 強化選手(主にジュニア選手含む)への指導を行う。
- 地方での出張指導(初級～中級レベル)やバトミントンの普及活動を行う。

活動時間: 通常17:00～21:00 (週3～4回)、各クラブに所属する選手を指導するため、週末に地方出張が行われることもある。

3) 隊員が使用する機材の機種名・型式、設備等

コート(ゴムマット3面)、ラケット(初心者用)、シャトル等

4) 配属先同僚及び活動対象者

配属先同僚:

連盟長:50代、男性
指導者(首都):2名(男性、女性、競技歴5年以上)
活動対象者:
首都の強化選手(4名程度、10~15歳、競技歴5年以上)
一般選手(50名程度)、地方選手等

5) 活動使用言語

スペイン語

6) 生活使用言語

スペイン語

7) 選考指定言語

言語問わず(レベル:D)

【資格条件等】

[免許/資格等]：()

[学歴]：() 備考：

[性別]：() 備考：

[経験]：(指導経験) 5年以上 備考：指導者育成のため

[参考情報]：

- ・中・高校生に指導した経験があれば尚良い

任地での乗物利用の必要性

不要

【地域概況】

[気候]：(温暖湿潤気候) 気温：(0~40°C位)

[電気]：(安定)

[通信]：(インターネット可 電話可)

[水源]：(安定)

【特記事項】

パラグアイ国内の各クラブに所属するコーチを指導するため、頻繁に地方出張が行われる場合がある。

【類似職種】